交通環境学習 (モビリティ・マネジメント教育) メールマガジン

第12号(2014.7.22)

発行:交通環境学習メールマガジン事務局

(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)



■目次

1. 交通環境学習に関する寄稿

「亀岡市交通環境学習の取り組みについて」【亀岡市政策推進室政策推進課】

- 2. ニュース/トピック
- 3. イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内
- 4. その他

1. 交通環境学習に関する寄稿

「亀岡市交通環境学習の取り組みについて」

【亀岡市政策推進室政策推進課】

亀岡市では平成23年度から京都府や事業者に協力をいただき、小学校に出向いて交通環境学習に取り組んでいます。

昨年度は3校で実施。通学時に児童の半数以上がバスを利用する学校、市内で最もバス利用が多い住宅地にある学校、近くに工業団地や物流センターがある学校など、それぞれの交通環境とリンクした内容となるように心掛けています。

バスを身近に感じている2校については『地域を走るバスを知ろう!』をテーマに、バス会社に協力を得てバスを持ち込み、直接、見て触れて地域を支えるバス交通について考えました。また、宅配事業者の協力が得られた1校では、ハイブリット車や電気自動車など実際に働く車を見学。ディーゼル車と天然ガス車の排ガス実験を通じて環境に配慮した交通の大切さを学びました。

この取り組みでは子どもたちだけではなく家族で話し合ってもらうことも大切であると考えています。取り組み後の親子を対象としてアンケートからは「バスにはたくさんの工夫がある」「環境を考えている」「お年寄りに席を譲った」など、子どもたちが得意げに家族に話す様子が伝わってきます。実際、約9割の保護者がこの取り組みについて「良かった」、約7割が「今後バスや電車を利用したい」と回答しています。子どもたちの学習を通じて、家族で考えるきっかけとなっているようです。

今年度も3校で交通環境学習を計画。学校、事業者ともに「前回よりも良いものを」と協力いただいています。交通は地域と自分達をつなぐ身近な資源であり、より多くの学校で実施できるように学校・事業者・行政が連携を図り取り組んでいきたいと考えています。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードしていただけます。 http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmaga12.pdf 2. ニュース/トピック (取組みの実施結果や開催報告 等)

【交通環境学習関連の取組み】

●伊予鉄道は4月17日に新田青雲中等教育学校の協力のもと、「公共交通のマナーって何だろう?」をテーマに出前授業を実施。授業では同校の1~3年生(約300名)が、公共交通機関でのマナーについて実演も交えて考え、乗車マナーの大切さを学んだ。

http://www.iyotetsu.co.jp/topics/14/manner_school02.html

●伊予鉄道は4月21日に愛媛大学教育学部附属小学校の協力のもと、平成24年度から毎年実施している新入学生を対象にした出前授業を開催。授業では新入学の小学1年生(96名)が、電車・バスの乗り方や車内で守ることなどスライドを使った講義と実際の路線バスとICカードを使った乗車体験を行い、車内およびその周辺の危険や乗車マナーについて学んだ。

http://www.iyotetsu.co.jp/topics/14/manner school03.html

●佐賀市交通局は5月8日に佐賀大学付属小学校で新1年生(104名)を対象に「バスの乗り方教室」を実施。

http://sagacitybus.sagafan.jp/e679567.html

●東京都小平市地域公共交通会議は、5月17日に「バスとタクシーのひろば in 小平 2014」を開催。複数のバス、タクシー会社が参加し、車両の展示、ワークショップ、バスの乗り方教室などの催しが行われた。

https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/037/attached/attach 37176 2.pdf

●北陸信越運輸局では、6月4日に新潟市東区の新潟市立木戸小学校の6年生児童 (72名)を対象に「バリアフリー教室」を開催。

http://wwwtb.mlit.go.jp/hokushin/press/1404-1406/260529-1.pdf

●伊予鉄道では、未来を担う子どもたちに実際のバスに触れて公共交通を身近に感じてもらうことを目的に、東温市と連携して東温市内の幼児とその保護者を対象に

した「路線バス親子体験教室」を5月22日に開催。

http://www.iyotetsu.co.jp/topics/14/toon_school_oyako.html

●JR 四国バス・松山支店では、5月29日に美川小学校(松山市)の新1年生を対象にバスの乗り方教室を開催。

http://jrshikokubus.seesaa.net/article/398182136.html

●大分県豊後高田市では、大交北部バス会社の協力のもと 5 月 29 日に市立桂陽小学校の 3 ・ 4 年生の児童を対象に、「バスの乗り方教室」を開催。

http://www.city.bungotakada.oita.jp/page/page_01946.html

●東郷町では6月10日に部田老人クラブの方を対象にバスの乗り方教室を開催。 バス車両を実際に用意した乗り方教室や manaca (マナカ) の紹介、より安全な乗車 方法について学んだ。

http://www.town.aichi-togo.lg.jp/kurashi/photodiary/norikata_20140610.html

●東北運輸局では7月9日に弘前市立三和小学校、弘前市立新和小学校、弘前市立 小友小学校、これら3校の4年生を対象にバスの乗り方教室を開催。

http://wwwtb.mlit.go.jp/tohoku/puresu/puresu/kk140704.pdf

●北陸信越運輸局では、7月11日に新潟市立上山小学校の4年生を対象にバリアフリー教室を開催。

http://wwwtb.mlit.go.jp/hokushin/press/1407-1409/260708-1.pdf

●北海道運輸局では、7月7日に視覚障がい者疑似体験や車いす疑似体験などを通 じ、心のバリアフリーの大切さを学ぶための「船のバリアフリー教室(小樽会場)」 を開催。

http://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/press/presspdf/2606/260630bar.pdf

●東北運輸局では、6月26日に仙台市立将監小学校4年生を対象に高齢者の疑似体験、介助体験を通じてバリアフリーに対する理解を深めてもらうことを目的としたバリアフリー教室を開催。

http://wwwtb.mlit.go.jp/tohoku/puresu/puresu/kk140625.pdf

●平成 26 年度 JCOMM 四賞の各受賞者について【日本モビリティ・マネジメント会議】

JCOMM 実行委員会では、国内の様々なモビリティ・マネジメントについての特に優秀な取組や研究を表彰する、JCOMM 賞の平成 26 年度の各賞受賞者を選定しました。 JCOMM マネジメント賞では、エコモ財団が支援する「小学校における札幌らしい交通環境学習推進事業」が選定されました。

http://www.jcomm.or.jp/9th_jcomm/jcomm_award_winners_26.html

●交通環境学習を実践する小中学校を募集しています! (9/30) まで【エコモ財団】 エコモ財団では、モビリティ・マネジメント教育(交通環境学習)の実施に意欲的な意見を募集し、ノウハウの提供や資金面での支援を行います。

http://www.mm-education.jp/gakkou sien.html

3. 取組み/イベント情報等 (継続中もしくは今後の取組みやイベントの開催情報等)

●環境省では温暖化防止活動の一環として、"「移動」を「エコ」に。"をテーマに、より CO2 排出量の少ない「移動」を推進する「smart move (スマート・ムーブ)」キャンペーンを展開。その一環として、6月27日~8月31日の期間に「スマート・ムーブキャンペーン~北海道の移動をますますエコに!~」を実施(環境省)。http://www.fmnorth.co.jp/smartmove2014/

●スルッと KANSAI 協議会では、9月14日に「第14回スルッと KANSAI バスまつり」を姫路市本町の大手前公園で開催予定。このイベントは9月20日の「バスの日」を記念したもので、2001年から開催しており今年で14回目の開催となる。

http://www.surutto.com/newsrelease/release/s140411bus.pdf

●ひろしまバスまつり実行委員会は、9月28日に「第16回ひろしまバスまつり」

を開催する。このイベントの開催にあたって、「バスのある風景絵画コンテスト」 も行われる。

http://www.bus-matsuri.com/

●マリンスポーツ体験や海洋学習を通して、海が「誰でも、気軽に、安心して、楽しめる」フィールドであることを感じてもらうため、第 4 回『九州 UMI アカデミー』を 2014年7月5日~10月4日まで開催(福岡県)。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-0703-sennpaku.pdf

●産交バスでは、今年も夏休みこども定期券「キッズパス」を7月7日~8月31 日まで発売。

http://www.kyusanko.co.jp/sankobus_top/newinfo/20140707_02

●西肥バスでは小学生以下の児童を対象に佐世保市内と佐々町内の路線バスが乗り放題となる「夏休みキッズパス」を7月1日~8月31日まで販売。

http://www.bus.saihigroup.co.jp/cms/wp-content/uploads/2014/06/kidspress.pdf

●熊本市交通局では小学生以下の児童を対象に、1 枚の定期券で熊本県内の路線バス、市電、熊本電鉄電車が利用できる夏休み子ども定期券「Kids パス」を7月7日から発売開始。

http://www.kotsu-kumamoto.jp/Content/asp/topics/topics_detail.asp?PageID= 2&ID=572&type=1

●奈良交通では、小学生と中学生を対象に夏休み期間限定で路線バスに何回でも乗車できる定期券を7月10日~8月20日まで販売。

http://www.narakotsu.co.jp/news/news_0515.html

- ●西日本鉄道では、平成 26 年 7 月 19 日~ 8 月 31 日までの夏休み期間中、福岡シティループバス「ぐりーん」において、「夏休みこども無料キャンペーン」を実施。 http://www.nishitetsu.co.jp/release/2014/Information/140703_green1.pdf
- ●日本民営鉄道協会では、鉄道について調べ、新聞を作成する第8回「私とみんて

つ」小学生新聞コンクールの応募作品を募集中(9月30日まで)。

http://kids.mintetsu.or.jp/

●茨城県日立市では、7月19日に「エコフェスひたち2014」を開催。今年で24回目の開催となる。

http://www.city.hitachi.lg.jp/statics/hitachiu/1540/p020.html

●国立環境研究所(茨城県つくば市)では、7月19日に子どもから大人まで幅広い 年齢層を対象に、楽しみながら環境問題や環境研究について学べる「夏の大公開 - さあ漕ぎ出そう、エコ世界への大冒険-」を開催。

http://www.nies.go.jp/whatsnew/2014/20140612/20140612.html

●国土交通省では、千葉県内ではじめての試みとして、更なる「こころのバリアフリー」の促進のため小中学校の教師を対象としたバリアフリー教室を7月29日に 開催。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kanto/s_chiba/date/ch_p140714.pdf

4. 【イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内】

●バスフェスタ 2014 in Tokyo

日時:2014年10月4日(土)

会場:都立代々木公園・ケヤキ並木

会場:公益社団法人日本バス協会

後援:国土交通省、東京都

http://www.bus.or.jp/event/pdf/press 20140619.pdf

●夏休み「環境」と「物流」親子体験学習会

日時:2014年8月22日(金)

 $(1) 10:00 \sim 12:00$

(2) 14:00~ 16:00

場所:日本超低温株式会社、東京ガス株式会社根岸工場(横浜市磯子区)

主催:国土交通省関東運輸局(協力:日本超低温株式会社、神奈川県冷蔵倉庫協会、

エコモ財団)

https://wwwtb.mlit.go.jp/kanto/press/date/1407/te_p140702.pdf

●子ども霞が関見学デー

日時:2014年8月6日(水)、7日(木)

参加府省庁等:人事院、内閣府、宮内庁、公正取引委員会、警察庁、金融庁、消費者庁、復興庁、総務省(消防庁)、公害等調整委員会、法務省、外務省、財務省、国税庁、文部科学省(文化庁)、厚生労働省、農林水産省(林野庁、水産庁)、経済産業省、特許庁、国土交通省(観光庁、海上保安庁、海難審判所、国土地理院)、気象庁、環境省、防衛省、会計検査院、国立国会図書館

http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kengaku/

●第 22 回地球環境シンポジウム

日時:2014年9月3日(水)~5日(金)

場所:中央大学駿河台記念館(東京都千代田区)

http://committees.jsce.or.jp/global/sympoC

●第 4 回地域の交通環境対策推進者養成研修会(富山市)

日時: 2014 年 10 月 8 日 (水) ~10 日 (金)

場所:ボルファートとやま 翡翠の間ほか

主催:EST 普及推進委員会、エコモ財団、北陸信越運輸局

http://www.estfukyu.jp/training2014.html

●第9回日本モビリティ・マネジメント会議

日時:2014 年 7 月 25 日 (金) ~27 日 (日)

場所:とかちプラザ (レインボーホール他)

主催:一般社団法人 日本モビリティ・マネジメント会議

http://www.jcomm.or.jp/

●路面電車サミット in 高岡

日時: 2014 年 7 月 26 日 (土)

場所:ウイング・ウイング高岡 4F 高岡市生涯学習センターホール 主催:路面電車と都市の未来を考える会・高岡(通称:RACDA 高岡) 5. その他

●第5回 EST交通環境大賞の結果について 【EST普及推進委員会、公益 財団法人交通エコロジー・モビリティ財団】

http://www.estfukyu.jp/kotsukankyotaisho2013 02.html

●交通バリアフリーを題材とした学習プログラムの提供等をしています【公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団】

小学生向け

http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/education/bfeducation_top.html 中学生向け

http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/education/bf_jrhigh_education_top.html

●記事募集中本メールマガジンへの掲載記事を募集中です。交通環境学習(モビリティ・マネジメント教育)に関連する取組みや話題、イベントの案内等を 事務局までお寄せください。

→E-mail: mailmagazine@mm-education.jp

発行:交通環境学習メールマガジン事務局

(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)

バックナンバー(交通環境学習に関する寄稿)の閲覧はこちらから

http://www.mm-ecucation.jp/magazine.html

配信申込はこちらから

http://www.mm-education.jp/mailmagazine_form.html

配信停止をご希望の方は下記アドレスまでご連絡ください

→E-mail: mailmagazine@mm-education.jp

交通環境学習(モビリティ・マネジメント)教育ポータルサイト:

http://www.mm-education.jp/

